



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場会社名 新内外綿株式会社
コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福井 眞吾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営業務部長 (氏名) 長門 秀高

TEL 06-4705-3781

四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年3月26日～平成25年9月25日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,884	14.1	115	9.9	118	14.3	71	26.6
25年3月期第2四半期	2,528	△0.2	105	80.9	103	81.5	56	78.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 74百万円 (45.2%) 25年3月期第2四半期 51百万円 (71.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	3.65	—
25年3月期第2四半期	2.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,379	2,556	58.4
25年3月期	4,325	2,521	58.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,556百万円 25年3月期 2,521百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年3月26日～平成26年3月25日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	5.1	200	11.6	200	9.6	120	28.6	6.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	19,598,000 株	25年3月期	19,598,000 株
26年3月期2Q	34,008 株	25年3月期	32,712 株
26年3月期2Q	19,564,672 株	25年3月期2Q	19,565,506 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は第1四半期に続き、順調な回復基調に乗って推移しているものと考えられます。しかしながら昨今の円安が製造業の輸入原材料コストに与える影響が払拭できない中、来年4月から実施される消費税増税がどのように消費性向に影響を与えるかについても諸説あり、今後引き続き予断を許さない状況にあると思われまます。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、「はやいや〜ん」と名づけた小ロット・多品種・短納期生産販売システムの一層の進化などにより新たな販路開拓に努めました。その成果もあり、繁忙期である第1四半期連結累計期間においては好調に推移いたしました。当第2四半期連結累計期間に入り状況が悪化、特に売上が低調に終始した結果、同部門の売上高は14億16百万円となり、前年同期比3百万円(0.2%)の微減収となりました。テキスタイル・製品部門におきましては、当社の得意とするテニセル素材を中心に、国内・海外生産のオペレーション、東京市場の開拓等、各分野への取り組みを進めた結果、当第2四半期連結累計期間においては紡績部門と同様の影響を受けたものの、同部門の売上高は14億68百万円となり、前年同期比3億58百万円(32.3%)の大幅な増収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は28億84百万円(前年同期比3億55百万円の増加)となりました。利益面におきましては、紡績部門が円安の影響により若干苦戦したものの、テキスタイル・製品部門が善戦した結果、営業利益は1億15百万円(同10百万円の増加)、経常利益は1億18百万円(同14百万円の増加)となりました。法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整額計46百万円を計上しました結果、四半期純利益は71百万円となり、前年同期比14百万円の増益となりました。

また、財務面におきましては、長短借入金に割引手形を含めた有利子負債の圧縮を図りましたが、期末において資金需要の集中もあり、有利子負債は90百万円となり、前連結会計年度末比で45百万円の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末比54百万円増の43億79百万円となりました。これは主としてたな卸資産の増加と固定資産の減少等によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比19百万円増の18億22百万円となりました。これは主として短期借入金の増加と未払法人税等の減少等によるものです。純資産につきましては、前連結会計年度末比35百万円増の25億56百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものです。この結果、自己資本比率は58.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の連結ベースの現金及び現金同等物は、70百万円となり、前連結会計年度末比1百万円減少しました。

連結キャッシュ・フローの状況は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、2百万円(前年同期は3億46百万円の獲得)となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益(1億18百万円)、減価償却費(35百万円)等による増加と、たな卸資産の増加額(76百万円)、法人税等の支払額(69百万円)等による減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、10百万円(前年同期は34百万円の使用)となりました。

これは主として、有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、6百万円(前年同期は1億53百万円の使用)となりました。

これは主として、短期借入金の純増額(50百万円)及び配当金の支払(39百万円)等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月26日に公表しました、平成26年3月期の通期連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月25日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月25日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	72,013	70,825
受取手形及び売掛金	1,219,561	1,115,705
電子記録債権	143,581	238,964
商品及び製品	465,423	523,607
仕掛品	45,020	46,048
原材料及び貯蔵品	118,070	135,301
繰延税金資産	31,790	27,806
その他	36,342	42,487
貸倒引当金	△546	△542
流動資産合計	2,131,259	2,200,204
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,811,776	1,817,226
減価償却累計額	△1,556,362	△1,570,246
建物及び構築物（純額）	255,414	246,979
機械装置及び運搬具	2,003,741	2,009,325
減価償却累計額	△1,911,885	△1,928,504
機械装置及び運搬具（純額）	91,856	80,821
土地	1,702,657	1,702,657
その他	157,981	169,544
減価償却累計額	△143,042	△145,691
その他（純額）	14,938	23,853
有形固定資産合計	2,064,866	2,054,311
無形固定資産	12,410	11,053
投資その他の資産		
投資有価証券	8,321	9,429
繰延税金資産	84,610	80,917
その他	26,805	26,818
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	116,537	113,964
固定資産合計	2,193,814	2,179,329
資産合計	4,325,073	4,379,534

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月25日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月25日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	646,126	654,515
短期借入金	44,174	90,000
未払法人税等	67,739	42,165
賞与引当金	39,529	42,396
その他	158,313	155,114
流動負債合計	955,883	984,191
固定負債		
退職給付引当金	236,453	227,369
長期未払金	9,000	9,000
再評価に係る繰延税金負債	602,203	602,203
固定負債合計	847,656	838,572
負債合計	1,803,540	1,822,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	688,527	720,731
自己株式	△3,136	△3,238
株主資本合計	1,416,795	1,448,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,475	1,820
繰延ヘッジ損益	3,365	6,155
土地再評価差額金	1,099,897	1,099,897
その他の包括利益累計額合計	1,104,738	1,107,873
純資産合計	2,521,533	2,556,770
負債純資産合計	4,325,073	4,379,534

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月26日 至 平成24年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月26日 至 平成25年9月25日)
売上高	2,528,769	2,884,402
売上原価	2,072,297	2,413,454
売上総利益	456,471	470,948
販売費及び一般管理費	351,429	355,474
営業利益	105,042	115,473
営業外収益		
受取利息	522	574
受取配当金	187	273
受取手数料	718	2,988
還付消費税等	—	1,183
還付加算金	689	1
その他	359	253
営業外収益合計	2,477	5,276
営業外費用		
支払利息	620	552
手形売却損	1,887	1,356
為替差損	811	701
その他	899	104
営業外費用合計	4,218	2,715
経常利益	103,301	118,034
特別損失		
固定資産除売却損	2	31
特別損失合計	2	31
税金等調整前四半期純利益	103,299	118,002
法人税、住民税及び事業税	60,766	40,871
法人税等調整額	△13,833	5,796
法人税等合計	46,932	46,668
少数株主損益調整前四半期純利益	56,366	71,334
四半期純利益	56,366	71,334

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月26日 至 平成24年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月26日 至 平成25年9月25日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56,366	71,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	345
繰延ヘッジ損益	△5,081	2,789
その他の包括利益合計	△5,064	3,134
四半期包括利益	51,302	74,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,302	74,469
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月26日 至 平成24年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月26日 至 平成25年9月25日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	103,299	118,002
減価償却費	49,760	35,390
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△61	△3
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	19,663	△9,084
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△582	2,866
受取利息及び受取配当金	△709	△848
支払利息	620	552
為替差損益 (△は益)	△141	△423
有形固定資産除売却損益 (△は益)	2	31
売上債権の増減額 (△は増加)	47,424	8,472
たな卸資産の増減額 (△は増加)	97,323	△76,442
未収入金の増減額 (△は増加)	8,581	△1,303
その他の資産の増減額 (△は増加)	8,650	△2,867
仕入債務の増減額 (△は減少)	△44,213	4,263
未払金の増減額 (△は減少)	17,753	△14,158
未払費用の増減額 (△は減少)	3,470	2,740
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	9,081	2,201
小計	319,920	69,391
利息及び配当金の受取額	709	848
利息の支払額	△492	△605
法人税等の支払額	—	△69,793
法人税等の還付額	26,617	2,662
営業活動によるキャッシュ・フロー	346,755	2,503
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,522	△10,019
無形固定資産の取得による支出	△5,528	—
投資有価証券の取得による支出	△485	△572
その他	△3,626	△116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,163	△10,708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△14,332	△4,174
自己株式の取得による支出	△47	△102
配当金の支払額	△39,132	△39,130
財務活動によるキャッシュ・フロー	△153,512	6,593
現金及び現金同等物に係る換算差額	141	423
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	159,221	△1,188
現金及び現金同等物の期首残高	68,164	72,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	227,385	70,825

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間（自平成24年3月26日 至平成24年9月25日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成25年3月26日 至平成25年9月25日）

当社グループは、繊維事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。